

「はなやか関西～文化首都年 2011」(テーマ「茶の文化」)取組応募用紙

① 取組名 〇〇茶まつり～口切の茶会・創作和菓子とコラボ～

② 主 催 者 名	活動団体名 (単体又は代表団体)	ふりがな 〇〇しちやぎょうくみあいせいねんぶ 〇〇市茶業組合青年部
	共同する他の 活動団体名	ふりがな 〇〇しかしせいぞうくみあい 〇〇市菓子製造組合
		ふりがな
		ふりがな
		ふりがな

※単体で応募の場合は、1者のみ上段の「活動団体名(単体又は代表団体)」欄に記載してください。活動主体が複数の場合は、代表者となる団体名を上段の「活動団体名(単体又は代表団体)」欄に、共同する他の団体を下段の「共同する他の活動団体名」に記載してください。

③ 取組場所 〇〇市△△ホール④ 取組時期 平成 23 年 11 月上旬

⑤取組の概要

■現在の活動及び事業の内容や対象

観光客を対象に次のイベント等を開催し、〇〇茶の普及を図る活動を行っている。

① 5 月の新茶の時期には八十八夜茶摘み体験

② 11 月頃には口切の茶会(陰暦 10 月の初めごろに、新茶の口切りをして催す茶会。炉を開き茶壺の口を切って詰めてある新茶を臼で挽いた抹茶を用いる)

■主催者の紹介(主催者が市町村等である場合は、記載不要)

〇〇茶の若手生産者で組織する団体。〇〇茶の普及を目的にイベント等を開催。

今回の茶会のために、抹茶とともに味わう和菓子の開発を担当する〇〇市菓子製造組合と共同開催。

■応募する取組と「茶の文化」との関わり

【応募要領5(1)選定のポイント①テーマ適合性について記載】

新茶の入った茶壺を開封する「口切の茶事」として、茶の正月といわれる時期に、茶道に詳しくない一般の方にも体験していただけるように椅子に座ってお茶をいただく茶会を開催。

抹茶(今回の茶会のために創作された抹茶を使用した和菓子付き)の有料接待、日本茶インストラクターによるおいしい抹茶と煎茶の入れ方教室を実施することにより、茶を通じたもてなしの文化の普及啓発につなげる。

なお、今回の茶会では、茶会の会場において石臼で挽く過程を見学するコーナーを設置し、茶の知識を啓蒙する。

■「はなやか関西～文化首都年～2011」(テーマ「茶の文化」)に参加する動機及び目的

【応募要領5(1)選定のポイント②関西ブランドの創造や地域づくり、ものづくり、人づくりへの成果及び波及効果について記載】

〇〇市の地場産業である〇〇茶を基盤にした地域づくりを推進することで、一層の産業振興を図りたい。

また、〇〇茶の普及のために他の団体と連携したり、オール関西で多方面に情報発信されることで、その成果及び波及効果を見込んでいる。

これを契機に他地域の茶業団体、異業種等とも交流を深め、関西全体の取組に広げていきたい。

⑥ 問い合わせ先

担当者:氏名 関西 茶太郎

住所 〒540-8586 〇〇市△△町■1-5 〇〇市茶業組合青年部(〇茶業会館内)

電話 06-6942-1141

FAX 06-6942-1056

E-mail cyatarou@kkr.mlit.go.jp

Web サイト <http://www.kkr.mlit.go.jp/kokudokeikaku/index.html>

⑦ 責任者名(上記⑥と同様の場合は記載不要)

担当者:氏名 近畿 和菓子

住所 〒560-7890 〇〇市△△町■6-8 〇〇市菓子組合(〇菓子会館内)

電話 06-7890-1234

FAX 06-7890-0987

E-mail wagashi@kkr.mlit.go.jp

Web サイト http://www.kkr.mlit.go.jp/kokudokeikaku/program/category_plan.html

※提出いただくもの

- (1) 応募用紙(必須)
- (2) 参考資料及び自己PR映像等(必要に応じて)